



# 波紋

発行所 教育活動総合サポートセンター  
〒213-0033 川崎市高津区下作延 5-11-8  
E-mail [support0731@luck.ocn.ne.jp](mailto:support0731@luck.ocn.ne.jp)  
URL <http://www.kks-support.sakura.ne.jp/>

## ほのぼののスクール開催



今年度の「ほのぼののスクール」が11月10日（火）から14日（土）まで開催された。青少年の家を“自宅”として小学校3校、中学校2校、高校1校の47人が4泊5日の生活を体験した。『いっていらっしやい』『お帰りなさい』を合い言葉に、“一つ屋根の下”で“同じ釜の飯”の生活から得るものは多大である。担当されたお父さんお母さん役の職員に感謝する。



お帰りなさい

いっていらっしやい

## 不登校の背景

### ～発達障害の理解と支援～



### 講師 柴田光規氏

平成27年度の文化講演会が11月28日（土）川崎市教育会館で開催された。講師に社会福祉法人青い鳥 川崎西部地域療育センター所長である柴田光規氏をお迎えし、不安を抱えながらも周りの大人から理解や支援を求める子どもたちへの接し方を、医師の視点からのお話いただいた。

「文化講演会」はNPOサポートセンターの講演会等の事業に位置づけており、「不登校に関するパネルディスカッション」とともに川崎市民や学校現場に実情を伝え、支援の方策を広める狙いがある。今回はサポートセンター職員のほか、学校現場から9人、保護者1人の参加であった。

開始時に「今日の終了時に来て良かったといえるようにしたい」と話されていた柴田先生の言葉通りの講演会になった。



## 27年 12月の行事予定

日	曜	主な行事
1	火	
2	水	研究推進委員会(宮ノ下 10:00)
3	木	【事務局会用資料送付】
4	金	サポーター研修会2-① (総合教育センター10時～ 14時～)
5	土	(青)エコチャレ⑦、子ども運営会議⑤
6	日	(青)エコチャレ⑦
7	月	
8	火	(山)ふるさと発見講座②
9	水	サポーター研修会2-② (総合教育センター10時～、14時～)
10	木	文部科学省委託研究運営協議会③ (教育会館第1, 2 14時～) (青)KYWC (旭)読み聞かせ
11	金	事務局会議13時～役員会15時～ (教育会館第1, 2)
12	土	
13	日	
14	月	中原区保護者ミーティング⑥ ・サイエンスキッズ機材購入
15	火	(旭)子ども定例会議④(14:30～) (旭)読み聞かせ
16	水	学習相談部会(宮ノ下10:00) (旭)茶道 (山)子ども探検クラブ
17	木	(南)情報交換会⑥
18	金	
19	土	サイエンスキッズ準備(10時)
20	日	
21	月	
22	火	
23	水	天皇誕生日🇯🇵
24	木	
25	金	年末年始休業(宮ノ下) 納め会(17時宮ノ下)
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	



ミニ演奏会と楽器体験



焼き芋



サツマイモ掘り

的当てゲーム

11月20日(金)、青少年の家で今年度4回目の「ふれあい体験活動」が行われた。

1日目は、入所式後に夕食をすませ、ミニスポーツと的当て大会、入浴後に各部屋で引率の先生と就寝。2日目は6時30分に起床し、朝の集い、朝食、サツマイモ掘りと大忙し。10時から南百合ヶ丘小学校のおじさんたちからなるバンドミニコンサートを楽しんだ。コンサートが終わった後に楽器を触ったり音を出したりと、思いがけない経験をした。

## 臨時研究推進委員会



文部科学省委託研究の紀要検討も大詰めを迎え、岡田守弘先生をお迎えして臨時研究推進会が11月25日

に開催された。岡田先生から以下の指摘・助言をいただいた。  
・地域とのつながりや川崎の中1事件の扱い  
・川崎市のいじめ状況調査の掲載  
・図表を使つてのパワーポイント  
・中学を卒業した子のアフターフォロー等研究推進員会で検討を深め対応することとした。研究紀要の執筆についても表記上の助言をいただいた。今回の原稿締切は業者の都合もあり若干早まる予定である。前田研究部長を中心に精力的に取り組んでいる執筆者の方々には感謝の念に堪えない。ご苦労様です。

## あとがき

11月18日に市民・子ども局北川係長以下他2名の担当者が来所した。認定法人化のための現地調査であった。午前中から夕刻まで各事業の会計処理、事業内容についての調査である。その都度向井副理事長、奥津事務局次長が説明にあたった。修正箇所はその都度対応し処理に当たった。前回の申請以降4年間の重さを痛切に感じる1日であった。